

学内放射光COEセミナー

放射光を用いた

コヒーレントX線による構造物性研究

第三世代放射光であるSPring-8の高輝度特性とそのコヒーレンスの高さを活かせばスペックル散乱によりこれまで得られなかった情報を引き出す可能性がある。強磁場下放射光X線回折の経験をお持ちで、当該分野の日本における推進者の一人である下村晋氏にSPring-8で進行中の構造物性研究とコヒーレントX線計測の可能性をわかりやすく解説して頂く。

1/30 (金) 16:30

共同研究室

講演者

下村 晋氏

慶応大学理工学部

ディラックとファインマン



連絡先 野上由夫 (7770) COE: Okayama University
http://www.physics.okayama-u.ac.jp/nogami_homepage